平成27年度 第3回

日本口腔インプラント学会認定施設東京形成歯科研究会主催「認定講習会」 及び 「研修会」 開催のご案内

■送信枚数: 6枚■

講演

「明日から使える口腔インプラントの画像診断:正常画像解剖,鑑別診断,難易度別治療」 日本大学松戸歯学部放射線学講座 教授 金田 隆 先生



日本大学松戸歯学部放射線学講座/一般社団法人東京形成歯科研究会 月岡 庸之 先生



「歯科医師様のための相続・医業承継対策」 日本生命保険相互会社 代理店営業本部 コンサルティング推進チーム 主席コンサルタント 大西 恭則 先生

開催概要

日時

平成 27 年月 6 月 28 日(日) 10:00~

場所

オクデラメディカルインスティテュート セミナー室 (5F)

※当日は、「4F・王子フィットネス&ジム」までお越しください。

5F セミナー室へは 4F を経由して頂きます。

住所:東京都北区王子 2-26-2 ウェルネスオクデラビルズ

TEL :03-3919-5111 / FAX:03-3919-5114

※当日の連絡先 TEL:03-3912-9275

お申込み方法

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX または E-mail にてお送り下さい。

○送信先 → FAX: 03-3919-5114

○送信先 → E - mail: okudera@carrot.ocn.ne.jp

講師

日本大学松戸歯学部放射線学講座 教授 金田 隆 先生

日本大学松戸歯学部放射線学講座/一般社団法人東京形成歯科研究会 月岡 庸之 先生

日本生命保険相互会社

代理店営業本部 コンサルティング推進チーム 主席コンサルタント 大西 恭則 先生

タイムスケジュール

10:00 ~ 講演「金田 隆 先生・月岡 庸之 先生」

12:00 ~ 学会発表概要説明(第 45 回日本口腔インプラント学会学術大会)/昼食「奥 寺元 先生」

13:00 ~ 講演「金田 隆 先生 ・ 月岡 庸之 先生」

16:00 ~ 講演「大西 恭則 先生」

講演内容

〇午前・午後の部

「明日から使える口腔インプラントの画像診断:正常画像解剖,鑑別診断,難易度別治療」 日本大学松戸歯学部放射線学講座 教授 金田 隆 先生

口腔インプラント(以下インプラント)治療に必要な画像検査は従来から口内法やパノラマエックス線検査が主流であり、インプラント治療時の病変スクリーニング検査および患者さんへの病状説明の資料としても、毎日の歯科臨床において必須の画像検査法です。一方、コンピュータや医療機器の進歩に伴いエックス線CT(Computed tomography)検査が広く臨床に普及し、近年ではコーンビームCTの開発、普及に伴い、歯科開業医でもインプラント治療を中心にこれらCT

のデジタル画像を臨床に導入応用しています。

そこで今回は、パノラマエックス線検査法から CT 検査の画像検査をインプラント治療に明日から使えるようにするために、1) パノラマエックス線写真の正常解剖像の修得、2) 口腔インプラント治療時に、鑑別を必要とする顎骨病変や上顎洞病変の画像診断、3) CT データを用いたインプラント治療の実際、4) インプラント治療難易度別治療も述べ、開業医のための明日から使えるインプラント治療のスキルアップをはかります。

[参考文献]

金田隆編著, 月岡庸之著:

画像診断に学ぶ難易度別口腔インプラント治療,2014年,永末書店,京都

[略 歴]

金田 隆 (かねだ たかし)

昭和61年3月31日日本大学松戸歯学部卒業

昭和61年6月1日日本大学助手 松戸歯学部放射線学講座

平成5年4月1日 日本大学講師 松戸歯学部放射線学講座

平成8年7月1日 アメリカ合衆国ハーバード大学医学部

Massachusetts Eye and Ear Infirmary 放射線科研究員ならびに Massachusetts General Hospital 放射線科研究員

平成11年3月1日 日本大学教授 松戸歯学部放射線学講座

非常勤として

広島大学歯学部非常勤講師(歯科放射線学)

明海大学南学部非常勤講師(歯科放射線学)

東京歯科大学歯学部非常勤講師(歯科放射線学)

埼玉県立大学非常勤講師(歯科放射線学)

日本大学歯学部兼担教授(歯科放射線学)

現在に至る

受賞

1998 年 第84回北米放射線学会(シカゴ)にて RadioGraphics 賞受賞

1999 年 第12回国際顎顔面放射線学会(大阪)にて Poster Award 賞受賞

2004年 第 90 回北米放射線学会(シカゴ)にて Certificate of Merit 賞受賞

2010 年 第 96 回北米放射線学会(シカゴ)にて Certificate of Merit 賞受賞

学会関連

日本歯科放射線学会理事長(専門医, 指導医)

日本画像医学会理事

日本顎関節学会代議員(専門医,指導医)

日本口腔インプラント学会(基礎系指導医)

日本医学放射線学会頭頸部研究会幹事

International Journal of Oral-Medical Sciences: Editor-in-Chief

Journal of Oral Science: Editorial Board

日本大学松戸歯学部放射線学講座/一般社団法人東京形成歯科研究会 月岡庸之 先生

インプラント治療における術前 CT 検査の重要性と有益性は多くの文献で報告されている。

我が国においては現在、CT 装置の普及により多くの歯科医療現場でインプラント治療に対する CT 撮影が行われるようになった。

さらには、3次元画像分析ソフトの急速な進歩と普及によりインプラントの埋入位置を画像データ内でシミュレーションできるようになった。

現在ではインプラント予定部位のCTデータを三次元的なデジタル画像に変換し、各種インプラントのCADデータと重ね合わせることでより詳細な解剖学的構造や骨形態を治療に反映させるシミュレーションは治療に必須な一般的診断ともいえる。

しかしながら我々が最も把握しなければならない事は、正常解剖像にたいしての正確な安全域を 確保されたインプラントの埋入位置であり、その実行にある。

それらを正確にシミュレーションするためには最終補綴物の3次元的な位置をCTデータ上に再現する事が重要である。そのための方法の1つとして口腔内CTデータだけではなく、ワックアップデータおよび口腔内模型のスキャニングによって得られたデータをスーパーインポーズし、より緻密なインプラント治療の設計を行う事も可能となった。その上で必要があればそのデータを基に埋入のためのサージカルガイドの作製を行い埋入処置時に使用することもできる。

今回はシミュレーションの手順と注意点および埋入術式との関連について述べてゆく。

[略 歴]

月岡 庸之

1988年日本大学松戸歯学部卒業

1988年日本大学医学部 歯科口腔外科教室入局

1999 年医療法人庸明会つきおか歯科医院 理事長

2008年日本大学松戸歯学部 放射線学講座 研究員

2008年日本口腔インプラント学会 専門医

2013年日本大学松戸歯学部非常勤講師(放射線学)

2014年日本歯科放射線学会 認定医

2014年日本大学松戸歯学部 臨床教授

○午後の部 ②

「歯科医師様のための相続・医業承継対策」

日本生命保険相互会社 代理店営業本部 コンサルティング推進チーム 主席コンサルタント 大西 恭則 先生

最新の医療法・民法改正動向を踏まえ、歯科医のみなさまに知っておいて頂きたい、最新の相続・医業承継対策について、具体例を交えながらわかりやすく解説致します。

〔略 歴〕

1974年、日本生命保険相互会社入社。

2000年から代理店業務部専門部長として、4万名を越える経営者・ドクター向けの相続・事業承継セミナーを全国各地で実施。

2011年より現職。

とりわけ、医業経営者・後継者からの相続・医業承継問題に関するコンサルティングの要請が多く、お客様の個別相談は5千名を越える。